

～子ども安全ポイント～

「自分は大丈夫！」という考えから、被害に遭うことも少なくありません。犯罪から身を守るためには「正しい防犯意識を身に付け、習慣づける」ことが必要です。

～防犯対策～

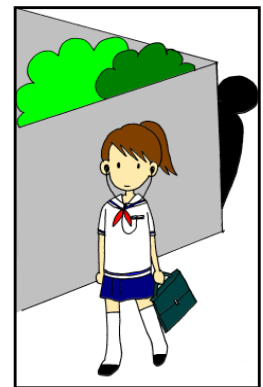
ちょっとした心掛けが子どもの安全を守ります。
子どもと安全について話し合い、親子間のルールを決めておきましょう。

○ 登下校時(帰宅時)のポイント

- ☆ 通学路の安全確認をする。(子ども110番の家を探しておこう！)
- ☆ 複数での行動を徹底する。
- ☆ やむを得ず一人で行動する際には、防犯ブザーを手にして時折周囲を確認する。
- ☆ 突然の寄り道はせず、必ず一度家に帰る。
- ☆ 塾や習い事で帰りが遅い場合は、できるだけ明るく人通りの多い道を選ぶ。
または、家の人に迎えにきてもらう。
- ☆ イヤホン等で音楽を聴いたり、携帯電話で通話やメールをしながら歩かない。

○ エレベーターなど密室内でのポイント

- ☆ エレベーターに乗る前に周囲を確認する。
- ☆ 知らない人と二人っきりになったら、いつでも非常ボタンが押せる位置に壁を背にして立つ。



○ 電車に乗る際のポイント

- ☆ ホームでは、階段付近、車内では、ドア付近などの混雑するところは避ける。
- ☆ なるべく女性専用車両を利用する。

<ちかんなどの被害にあってしまったら…>

- ☆ 捕まえる
 - ※ 触られている手(手首、袖口)をつかみ、「チカン」と言って周囲の人に助けを求め、駅員、警察に突き出しましょう。
- ☆ かばん等でブロックする。
 - ※ 荷物等を上手に使って、犯人と自分との間に壁を作りましょう。
- ☆ 防犯ブザーを鳴らす。
- ☆ 「やめてください。」などとはっきり表現するか、近くの人に助けを求める。
 - ※ 何もしていないでいると・・・どンドンエスカレートします！

○ **知らない人に声をかけられたら？**

- ☆ 必ず一定の距離をとる。
- ☆ 危険を感じた時は、勇気を出して大声で助けを求める。
- ☆ 名前入りの物は外から見えないようにする。
 - ※ 「◇◇ちゃん」などと声をかけられてしまいます。
- ☆ 知らない人にはついていかない。(手招きや誘いは無視しよう！)
- ☆ 体に触られたら、すぐ逃げて警察に通報する。
- ☆ 不用意に他人に携帯電話番号やメールアドレスを教えない。

○ **子どもだけで外出させるときのポイント**

- ☆ 誰と何処に何をしに行くか、何時までに帰るかを確認する。
- ☆ 予定時刻に帰らないときは早めに確認する。
- ☆ 家族以外の人から誘われたら必ず家族の許可をとるようにさせる。

○ **子どものSOSをキャッチするために**

- ☆ 子どもの話に耳を傾けよう
会話のなかにそのヒントがある場合があります。
 - ※ 「今日、知らないおじさんが一緒に遊んでくれた。」「一人にしてほしい」など、おかしいなと気付くことができます。
- ☆ 子どもの変化を見逃さない
 - ※ 普段よくしゃべる子が無口だったり、落ち込んでいたり・・・。
そうした変化は、子どもに何か起きているサインかもしれません。
様子がおかしいと思ったら、「どうしたの」「何かあったの」とやさしく問いかけてください。

○ **もし、被害に遭ってしまったら一人で悩まず、勇気を出して、警察に相談して下さい。**

○ **地域の安全情報を知りましょう。**

神奈川県警では、子どもを犯罪から守るための情報を電子メールで、携帯電話とパソコンにお知らせするサービスを行っています。
◇ 県警ホームページからも登録手続きができます。

<http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd5010.htm>



おおだこポリス 4つのおやくそく



おうちのひとに
いってきます！



おともだちと
あそぼうね！



だまされて
ついていかない！



こわくなったら
おおごえて！

神奈川県警察